

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

# TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

## 東京都感染症週報

2014年第11週  
(3月10日～3月16日)

- \* 2014年3月19日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
- \* 今週は月報告(2014年2月)も掲載しています。

平成26(2014)年3月20日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター  
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)  
FAX：03-5332-7365  
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

## 全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2014年11週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		8週	9週	10週	11週	年累計	11週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	78	57	71	70	639	354	4,336
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	鳥インフルエンザ(H7N9) *2							
三類	コレラ							
	細菌性赤痢		1			3	2	18
	腸管出血性大腸菌感染症	1	1		5	8	7	70
	腸チフス			1		5		9
	パラチフス					1		1
四類	E型肝炎	1	1	1		7		28
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎			4	1	9	29	203
	エキノコックス症							2
	黄熱							
	オウム病			1		2		2
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *3							3
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱							
	つつが虫病			1		2	1	27
	デング熱	1				8	4	22
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱							3	
日本脳炎								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		8週	9週	10週	11週	年累計	11週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症			1		1		3
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ポツリヌス症							1
	マラリア	1	1			3		10
	野兎病							
	ライム病							
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
	レジオネラ症		1		1	20	10	202
	レプトスピラ症							3
ロッキー山紅斑熱								
2014/3/19集計								

\*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*2 2013年5月6日より新たに追加指定された。

\*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

### ( 全数把握対象疾患のコメント・一類～四類 )

#### 〈二類感染症〉

**結核 70件** 肺結核 36件、その他の結核 9件、肺結核及びその他の結核 2件、無症状病原体保有者 18件、疑似症 5件、年齢は5歳未満 4件、10歳未満 2件、10代 2件、20代 3件、30代 6件、40代 13件、50代 6件、60代 9件、70代 11件、80代 12件、90歳以上 2件、推定感染地は国内 69件、ネパール 1件であった。

#### 〈三類感染症〉

**腸管出血性大腸菌感染症 5件** 患者 3件、無症状病原体保有者 2件、血清型・毒素型はO157 VT1・VT2 2件、O121 VT2 1件、O159 VT2 1件、O91 VT1 1件、年齢は30代 3件、40代 2件、推定感染地は国内 4件、国内又はトルコ 1件、推定感染経路は接触感染 1件、経口感染 1件、経口感染又は接触感染 1件、その他(不明) 2件であった。

#### 〈四類感染症〉

**A型肝炎 1件** 患者、年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染(生貝類摂取あり)であった。  
**レジオネラ症 1件** 肺炎型、年齢は90歳以上、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

## 全数把握対象疾患 報告数（五類） 2014年11週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		8週	9週	10週	11週	年累計	11週	年累計
五 類 ( 全 数 届 出 )	アメーバ赤痢	3	5	8	3	37	17	186
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)		4		2	12	5	50
	急性脳炎 *1	1	2	2	2	14	8	122
	クリプトスポリジウム症				1	4		6
	クロイツフェルト・ヤコブ病					1	3	28
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1	2		12	4	52
	後天性免疫不全症候群	13	13	8	8	95	17	264
	ジアルジア症				2	4	2	11
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2					4	4	43
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2					1		10
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2	2	2	2	2	42	22	394
	先天性風しん症候群		1			3		7
	梅毒	4	10	10	6	83	9	264
	破傷風			1		4	1	15
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1	1	3	1	9
	風しん	5	5	5	3	30	7	104
麻しん	2	8	8	1	28	9	180	
2014/3/19集計								

\*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

\*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

### （全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 3件** 腸管 2件、腸管外 1件、年齢は20代 2件、60代 1件、推定感染地は国内 1件、インド 1件、ベトナム又はラオス又はカンボジア 1件、推定感染経路は経口感染 2件(うち1件は屋台の食事又はガンジス川)、その他(不明) 1件であった。

**ウイルス性肝炎 2件** B型 1件、サイトメガロウイルス 1件、年齢は50代 2件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路はB型が性的接触(性別不明)、サイトメガロウイルスはその他(不明)であった。

**急性脳炎 2件** 病原体はインフルエンザウイルスA型 1件、ヘルペスウイルス 1件、年齢は5歳未満 1件、80代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件(母親から)、その他(不明) 1件であった。

**クリプトスポリジウム症 1件** 患者、年齢は20代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染(飲み水)であった。

**後天性免疫不全症候群 8件** 無症候キャリア 8件、年齢は20代 6件、40代 2件、推定感染地は国内 8件、推定感染経路は性的接触 7件(同性間 6件、異性間 1件)、不明 1件であった。

**ジアルジア症 2件** 年齢は20代 1件、40代 1件、推定感染地はインド 2件、推定感染経路は経口感染又は水系感染 2件であった。20代の1件はアメーバ赤痢との重複感染を認めている。

**侵襲性肺炎球菌感染症 2件** 血清型は未実施 2件、年齢は5歳未満 1件、70代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路はその他(不明) 2件、肺炎球菌ワクチン接種歴は1回目から3回目まで7価接種済み 1件、接種なし 1件であった。

**梅毒 6件** 早期顕症梅毒Ⅰ期 1件、早期顕症梅毒Ⅱ期 2件、晩期顕症梅毒 2件、無症候梅毒 1件、年齢は20代 3件、30代 1件、40代 1件、50代 1件、推定感染地は国内 6件、推定感染経路は性的接触 6件(異性間 4件、同性間 2件)であった。

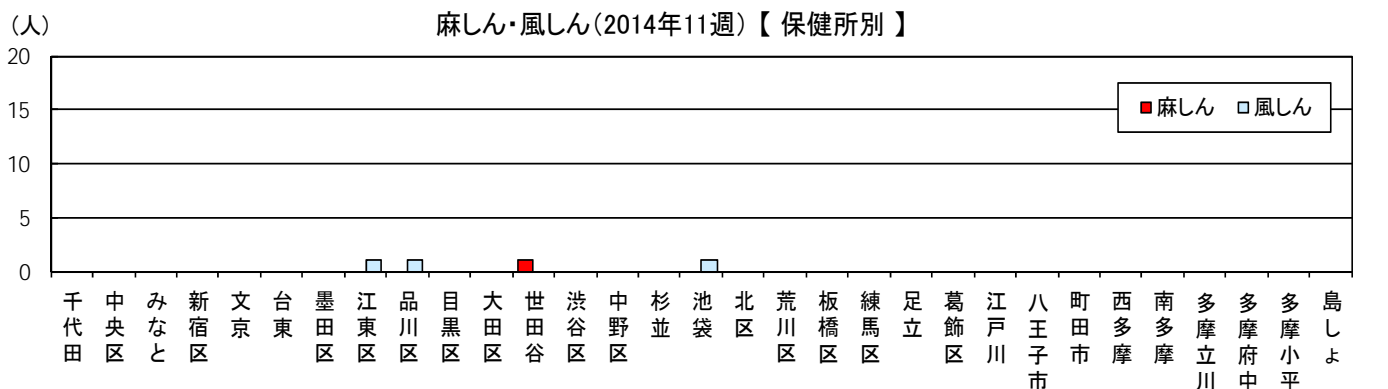
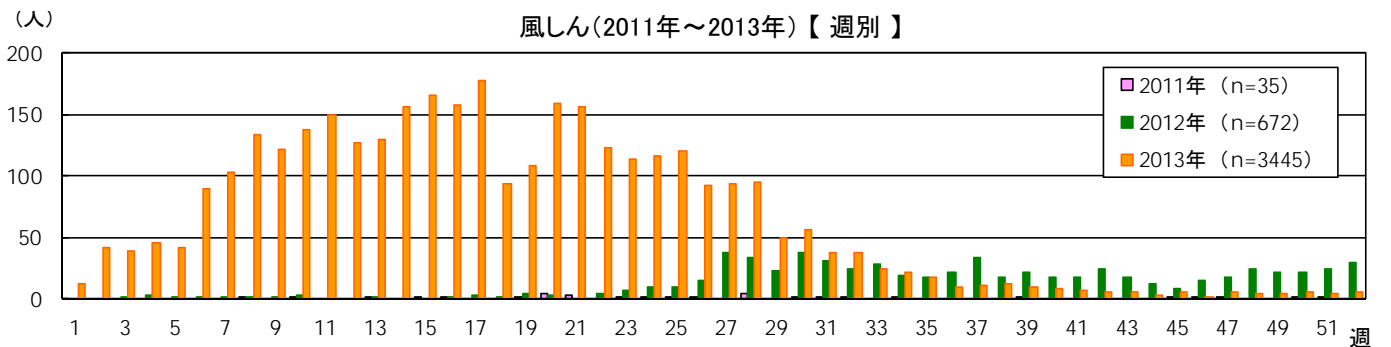
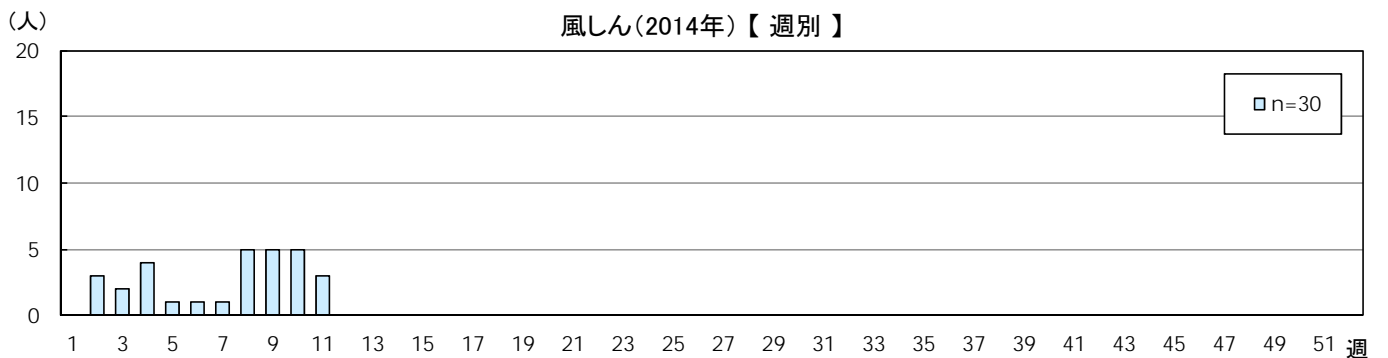
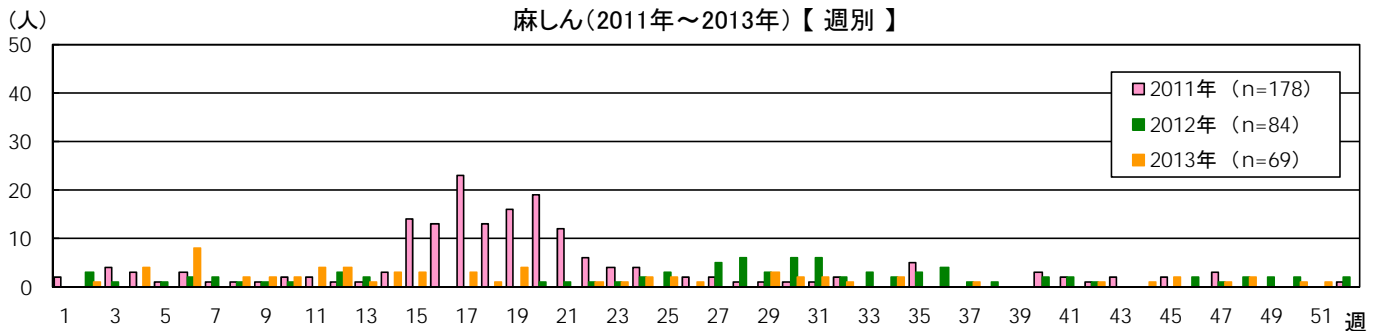
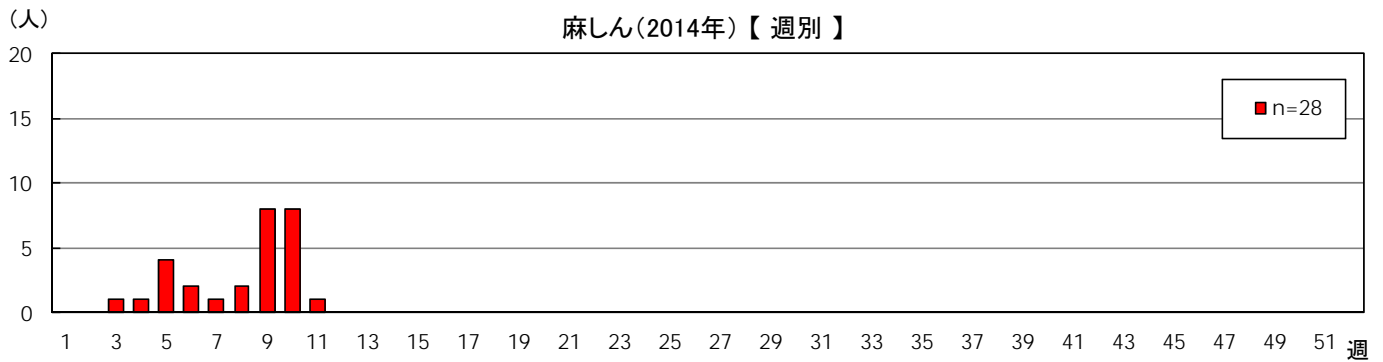
**バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1件** 遺伝子型は不明、年齢は80代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

**風しん 3件** 検査診断例 2件、臨床診断例 1件、年齢は5歳未満 1件、30代 1件、40代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、接触感染 1件(家族から)、その他(不明) 1件、風しん含有ワクチン接種歴は接種なし 2件、不明 1件であった。

**麻しん 1件** 検査診断例(遺伝子型:B3)、年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)、

※ 第10週該当分として〔四類〕オウム病 1件の追加報告があった。

# 全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



## 定点把握対象疾患 報告数 2014年11週

定点種別	対象疾患	2014年					報告医療機関数	定点医療機関数
		8週	9週	10週	11週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	39	26	34	37	0.14	261	264
	咽頭結膜熱	34	47	44	49	0.19		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	541	631	584	526	2.02		
	感染性胃腸炎	1,528	1,531	1,272	1,415	5.42		
	水痘	192	204	215	182	0.70		
	手足口病	9	12	11	8	0.03		
	伝染性紅斑	59	47	41	72	0.28		
	突発性発しん	123	103	123	99	0.38		
	百日咳	2	3	3				
	ヘルパンギーナ	3		2	5	0.02		
	流行性耳下腺炎	33	20	29	28	0.11		
	川崎病 *1	3	5	4	5	0.02		
	不明発しん症 *1	19	7	15	8	0.03		
インフルエンザ	インフルエンザ *2	11,911	11,973	9,419	8,563	20.58	416	419
眼科	急性出血性結膜炎						37	39
	流行性角結膜炎	11	11	15	12	0.32		
基幹	細菌性髄膜炎 *3			2			25	25
	無菌性髄膜炎		1	1	1	0.04		
	マイコプラズマ肺炎	3	3	5	1	0.04		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1	2	1				
	感染性胃腸炎(ロタウイルス) *4	2	9	4	6	0.24		
	インフルエンザ入院	42	49	35	31	1.24		

2014/3/19集計

- \*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。
- \*2 鳥インフルエンザを除く。
- \*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。
- \*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。2013年42週より開始

### (今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・インフルエンザの定点当たり報告数は減少したが、警報状態が続いている。

### (小児科・内科定点医療機関からのコメント)

#### 世田谷

- ・アデノウイルス 1名
- ・ロタウイルス腸炎 11か月児 1名
- ・ロタウイルス 4歳児 1名

#### 荒川区

- ・ヒトメタニューモウイルス 6名、ロタウイルス 5名
- ・病原性大腸菌 O1、カンピロバクター 各1名

#### 葛飾区

- ・アデノウイルス扁桃炎 3歳児 1名

#### 多摩小平

- ・ロタウイルス腸炎 6名、アデノウイルス腸炎 2名、ヒトメタニューモウイルス 5名

※「インフルエンザ定点医療機関からの迅速診断結果及びコメント」は15ページに記載

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2014年11週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
～5か月	9	2	1	11	1		1	1			
6～11か月	11	5	1	53	6			41			
1歳	8	11	13	170	18	3	3	46			
2歳	5	8	21	153	21	1	7	10		2	1
3歳	4	8	44	109	21	4	5				1
4歳		10	72	138	36		11			1	6
5歳		1	83	102	30		14	1			7
6歳		2	65	107	20		11			1	6
7歳		1	56	89	13		4				3
8歳			43	67	6		6				
9歳			27	70	2		4				2
10～14歳		1	64	133	7		6				1
15～19歳			5	37							
20～29歳			31	176	1					1	1
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	37	49	526	1,415	182	8	72	99		5	28
先週比	3	5	-58	143	-33	-3	31	-24	-3	3	-1

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
～5か月		1	18								1
6～11か月	3		57								
1歳			207		1					2	2
2歳	1		302							4	1
3歳		1	356								1
4歳		3	579		2						2
5歳	1		704								
6歳		2	736		1						2
7歳			612								1
8歳			513								1
9歳			475				1				2
10～14歳		1	1,837								1
15～19歳			372								1
20～29歳			254		3						
30～39歳			491		3						
40～49歳			551		2						2
50～59歳			258					1			1
60～69歳			150								
70～79歳			67								4
80歳以上			24								9
合計	5	8	8,563		12		1	1		6	31
先週比	1	-7	-856		-3	-2		-4	-1	2	-4

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2014年11週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
千代田	0.33			3.00			0.33				
中央区	0.67		1.33	1.67							
みなと	0.40		1.40	2.20	2.00			0.20			
新宿区		0.25	2.25	4.25	0.25		0.25	0.63			
文京			1.75	4.25	0.25		0.25	0.50			
台東			2.00	12.75	1.25		0.25	0.25			
墨田区		1.00	2.20	6.60	1.20						
江東区	0.67		2.33	12.78	1.11	0.22	0.11	0.44			0.33
品川区	0.13	0.13	1.13	3.50	1.13		0.25	0.50		0.13	
目黒区			1.60	2.20	0.20		0.20	0.20			
大田区	0.23	0.15	2.08	6.92	1.00		0.77	0.85			0.08
世田谷	0.19	0.19	1.25	4.63	0.69		0.69	0.31		0.06	0.06
渋谷区	1.00		1.00	2.50				0.50			
中野区			0.43	6.00	1.14		0.14	0.57			
杉並			1.00	5.30	0.10	0.20		0.40			0.10
池袋		0.20	0.60	3.20	0.40						0.40
北区			0.14	3.29		0.14	0.29	0.86			0.43
荒川区		0.25	0.50	5.75	0.75	0.50		0.50			0.50
板橋区			0.10	2.30	0.70		0.30	0.30			0.10
練馬区	0.08	0.33	2.33	4.92	0.58		0.33	0.33			0.25
足立	0.08	0.31	1.38	6.38	1.31		0.23	0.23			0.15
葛飾区		0.13	0.88	3.13	0.63			0.25		0.13	
江戸川	0.25	0.17	7.50	7.42	1.00		0.25	0.58			0.17
八王子市	0.36	0.45	4.73	10.82	1.64		0.27	0.18			
町田市		0.13	6.00	7.38	0.75		0.13	0.88			
西多摩	0.13	0.38	1.50	3.63				0.13			0.38
南多摩	0.11	0.33	1.22	5.44	0.67		0.44	0.22		0.11	
多摩立川	0.07		3.29	5.36	0.57		0.43	0.07			
多摩府中		0.20	1.15	4.35	0.40		0.10	0.35		0.05	0.10
多摩小平	0.20	0.47	1.80	4.87	0.40		0.67	0.53			0.13
島しょ						1.00					
東京都	0.14	0.19	2.02	5.42	0.70	0.03	0.28	0.38		0.02	0.11



定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田	0.33		6.75								
中央区			10.60		2.00						
みなと		0.20	15.00								
新宿区	0.25		9.00							0.50	2.50
文京			16.57								1.00
台東			11.43								
墨田区		0.20	14.75		1.00						4.00
江東区			21.86								
品川区			12.42								
目黒区			4.25								
大田区		0.23	20.71								
世田谷			22.40				0.50			1.00	2.50
渋谷区			12.57		1.00						3.00
中野区			12.27								
杉並			14.63								
池袋			18.50								
北区			20.36								
荒川区	0.25		19.43								
板橋区			13.50					1.00		1.00	
練馬区			19.60								
足立			22.95		2.50						
葛飾区			23.31							1.00	7.00
江戸川		0.17	20.26								
八王子市		0.09	44.78								1.00
町田市			30.54								
西多摩			21.50								
南多摩			23.36								
多摩立川			23.38								
多摩府中			28.56		0.33					0.33	1.00
多摩小平	0.07		18.78		1.00						1.00
島しょ			34.50								
東京都	0.02	0.03	20.58		0.32		0.04	0.04		0.24	1.24

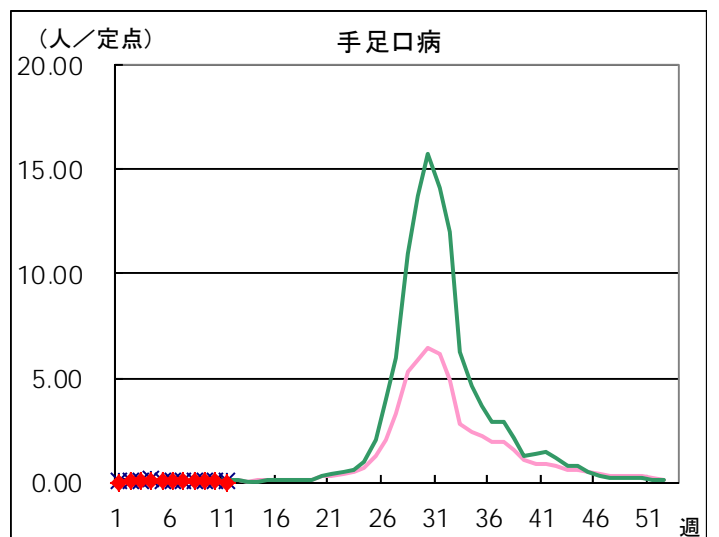
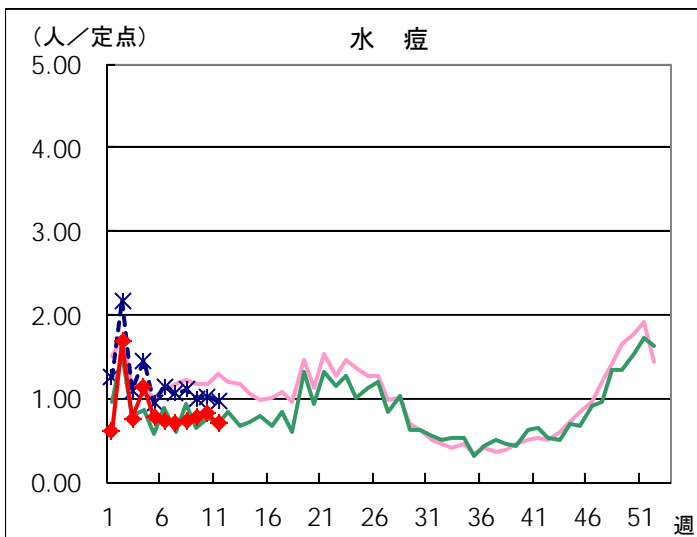
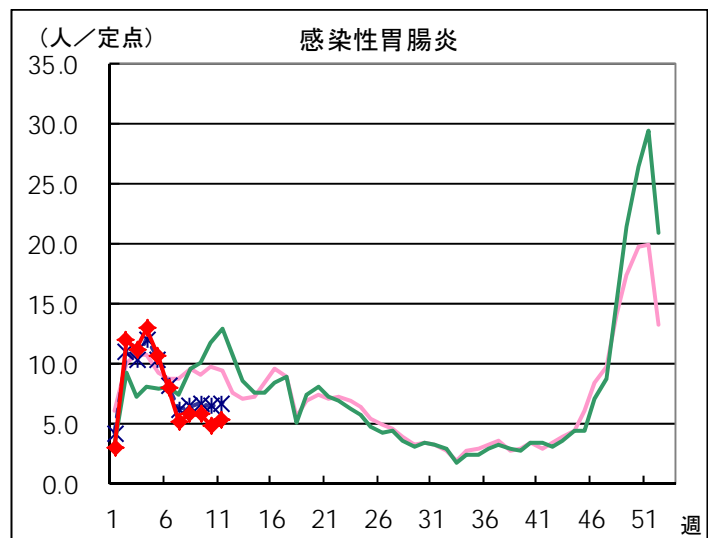
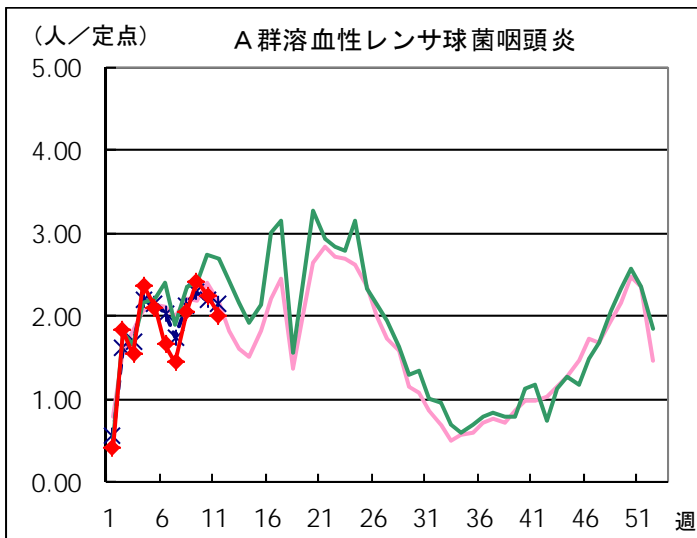
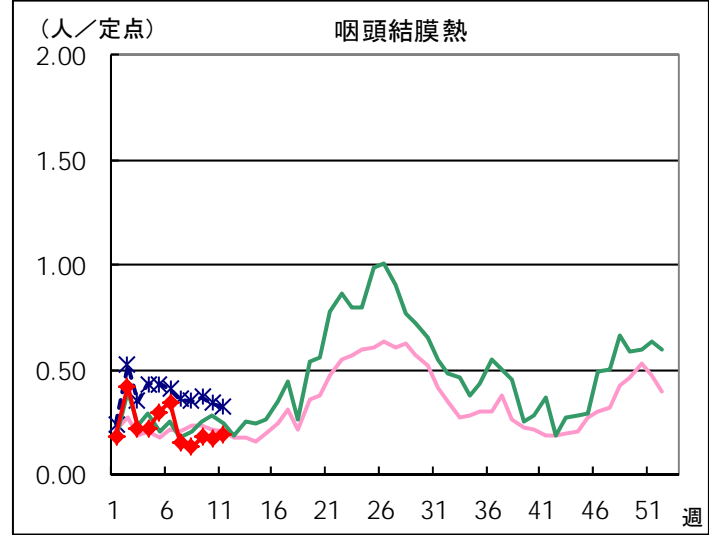
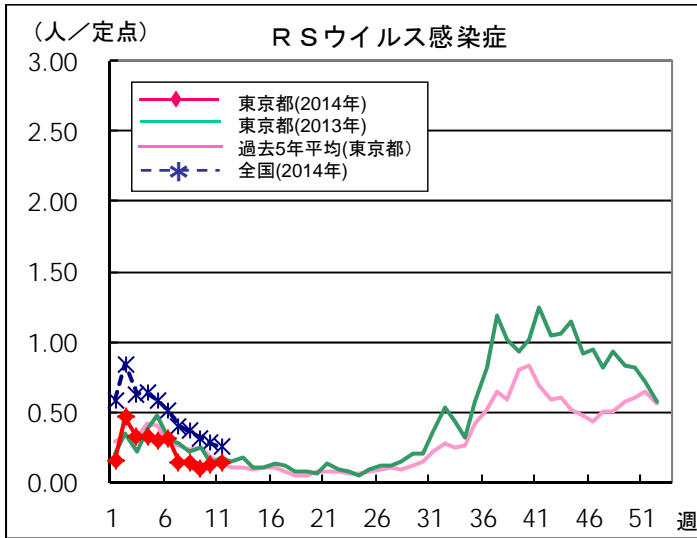
## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2014年11週

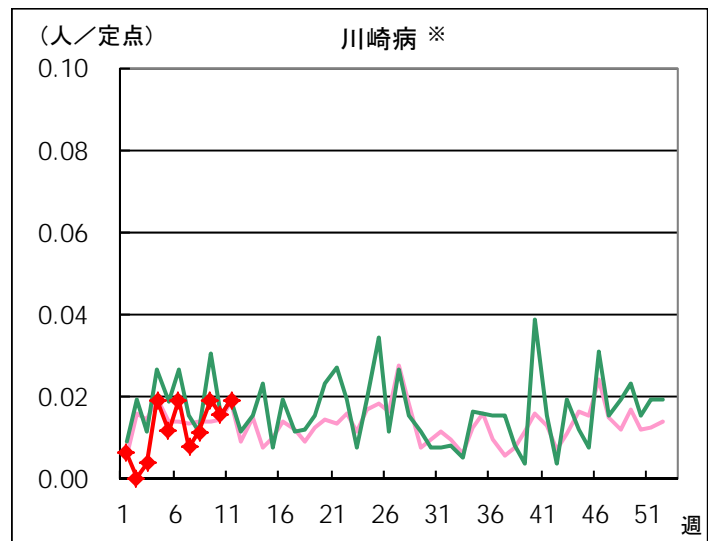
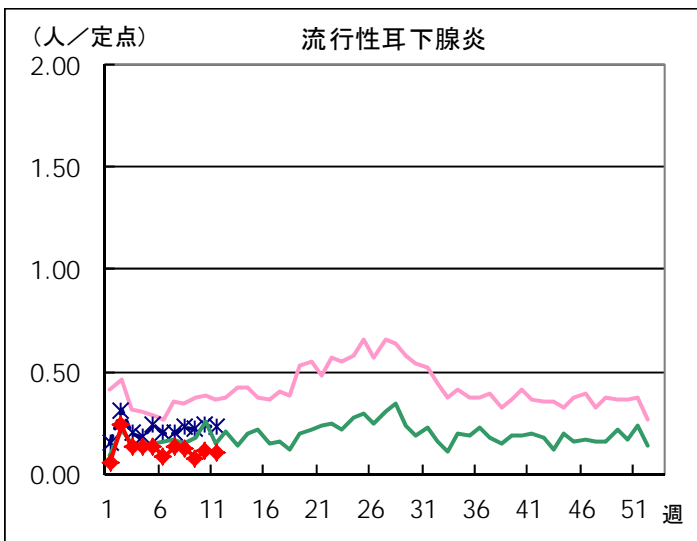
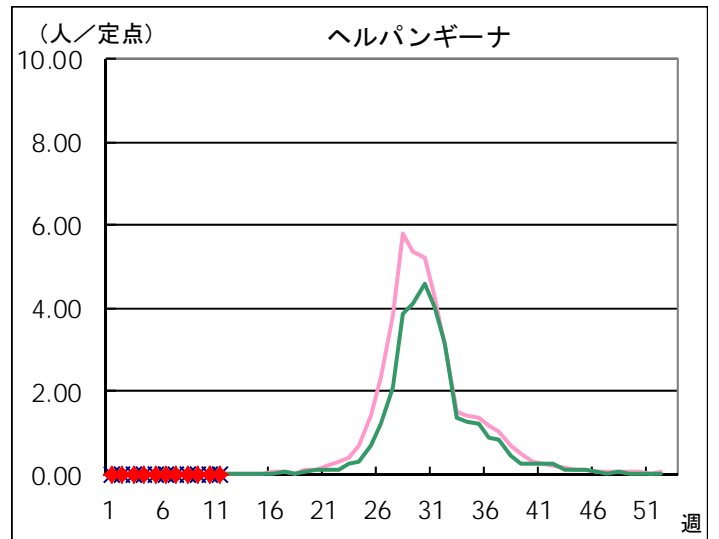
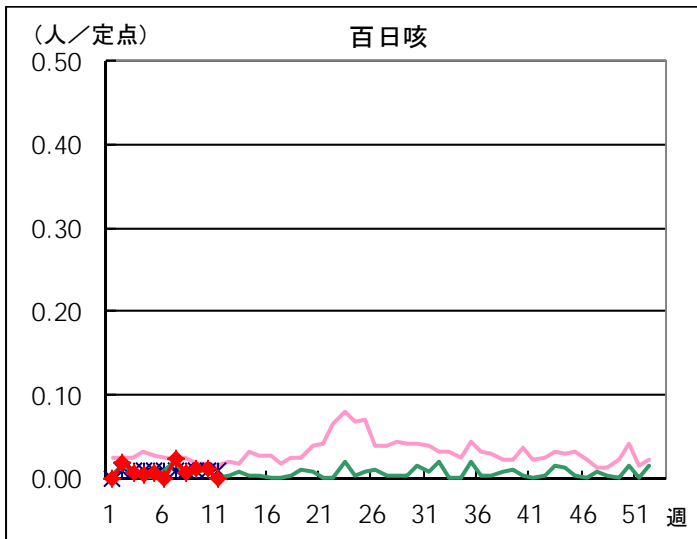
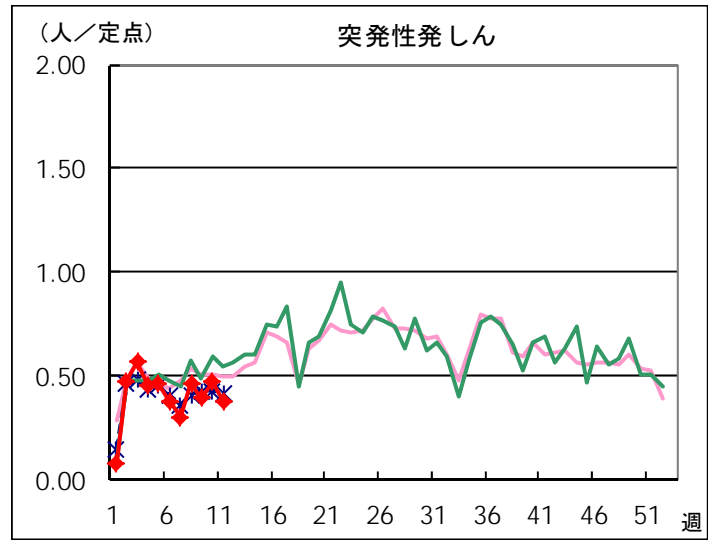
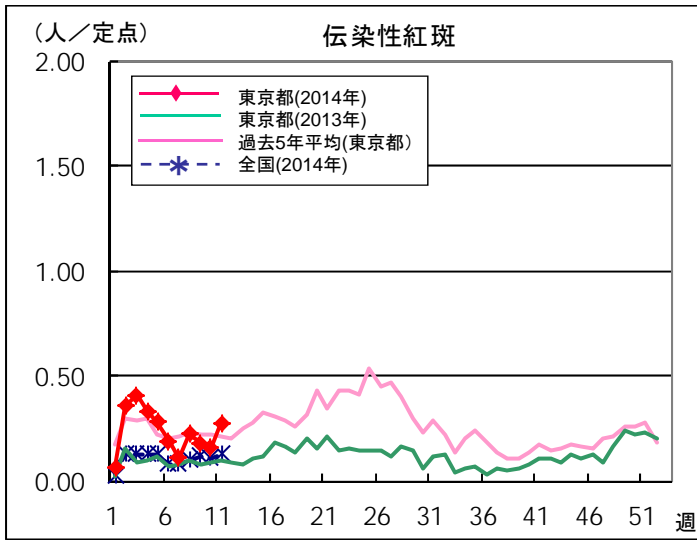
定点種別	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田	1			9			1				
中央区	2		4	5							
みなと	2		7	11	10			1			
新宿区		2	18	34	2		2	5			
文京			7	17	1		1	2			
台東			8	51	5		1	1			
墨田区		5	11	33	6						
江東区	6		21	115	10	2	1	4			3
品川区	1	1	9	28	9		2	4		1	
目黒区			8	11	1		1	1			
大田区	3	2	27	90	13		10	11			1
世田谷	3	3	20	74	11		11	5		1	1
渋谷区	4		4	10				2			
中野区			3	42	8		1	4			
杉並			10	53	1	2		4			1
池袋		1	3	16	2						2
北区			1	23		1	2	6			3
荒川区		1	2	23	3	2		2			2
板橋区			1	23	7		3	3			1
練馬区	1	4	28	59	7		4	4			3
足立	1	4	18	83	17		3	3			2
葛飾区		1	7	25	5			2		1	
江戸川	3	2	90	89	12		3	7			2
八王子市	4	5	52	119	18		3	2			
町田市		1	48	59	6		1	7			
西多摩	1	3	12	29				1			3
南多摩	1	3	11	49	6		4	2		1	
多摩立川	1		46	75	8		6	1			
多摩府中		4	23	87	8		2	7		1	2
多摩小平	3	7	27	73	6		10	8			2
島しょ						1					
東京都合計	37	49	526	1,415	182	8	72	99		5	28

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田	1		27								
中央区			53		2						
みなと		1	120								
新宿区	2		108							1	5
文京			116								1
台東			80								
墨田区		1	118		1						4
江東区			306								
品川区			149								
目黒区			34								
大田区		3	435								
世田谷			560				1			2	5
渋谷区			88		1						3
中野区			135								
杉並			234								
池袋			148								
北区			224								
荒川区	1		136								
板橋区			216					1		1	
練馬区			392								
足立			459		5						
葛飾区			303							1	7
江戸川		2	385								
八王子市		1	806								1
町田市			397								
西多摩			301								
南多摩			327								
多摩立川			491								
多摩府中			914		1					1	3
多摩小平	1		432		2						2
島しょ			69								
東京都合計	5	8	8,563		12		1	1		6	31

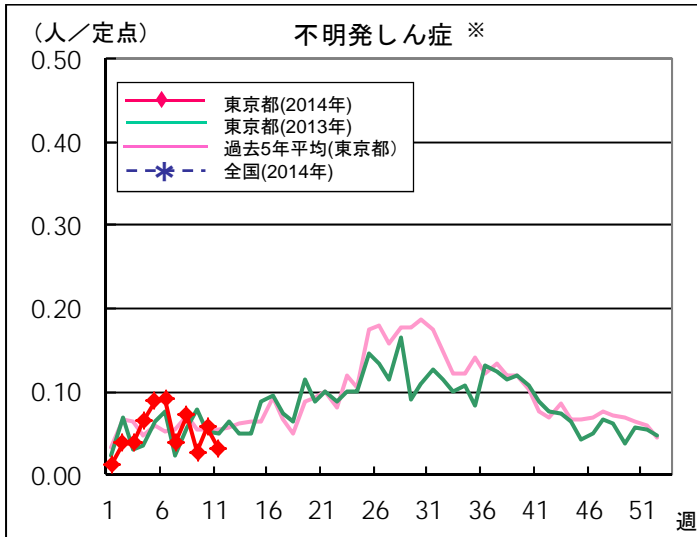
# 定点把握対象疾患 週別報告数(2014年11週 現在)

## ◆ 小児科定点



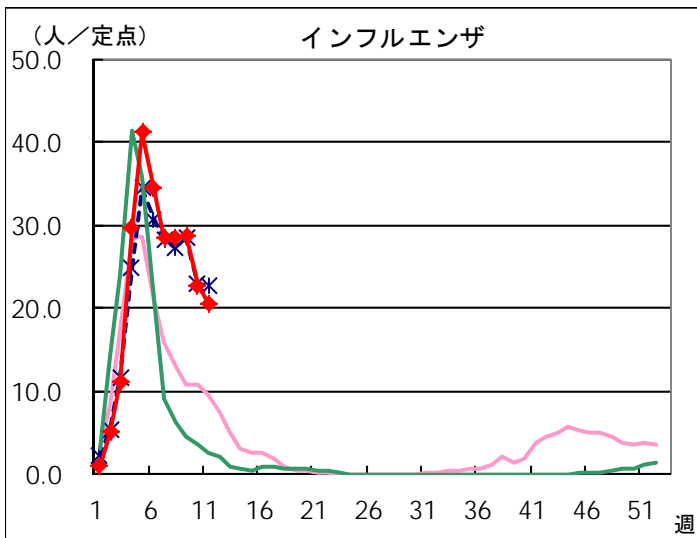


\* 東京都独自対象疾患

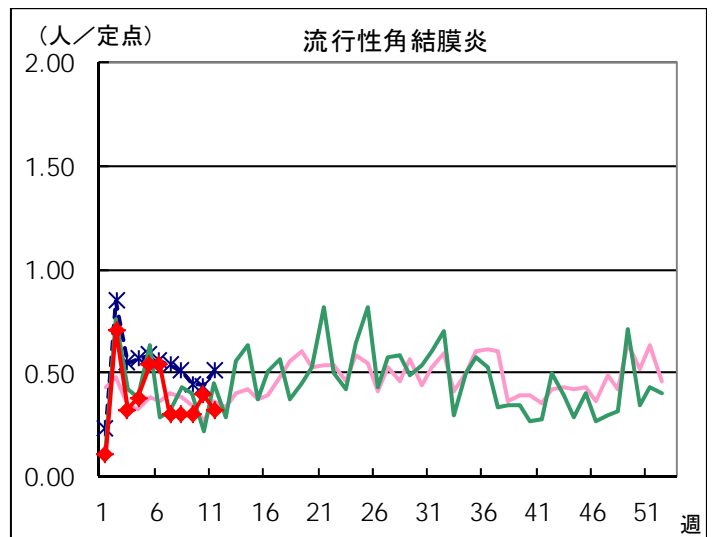
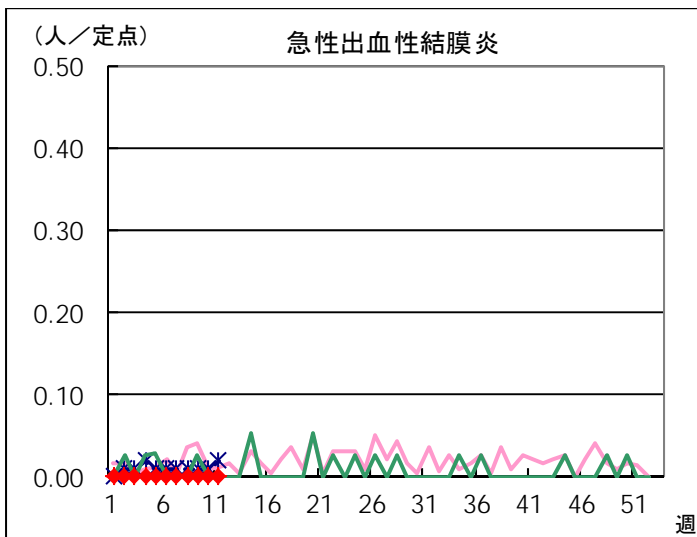


※ 東京都独自対象疾患

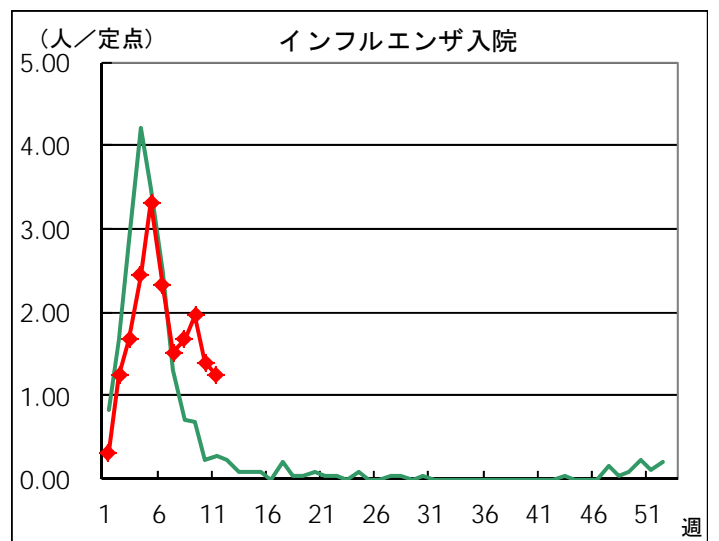
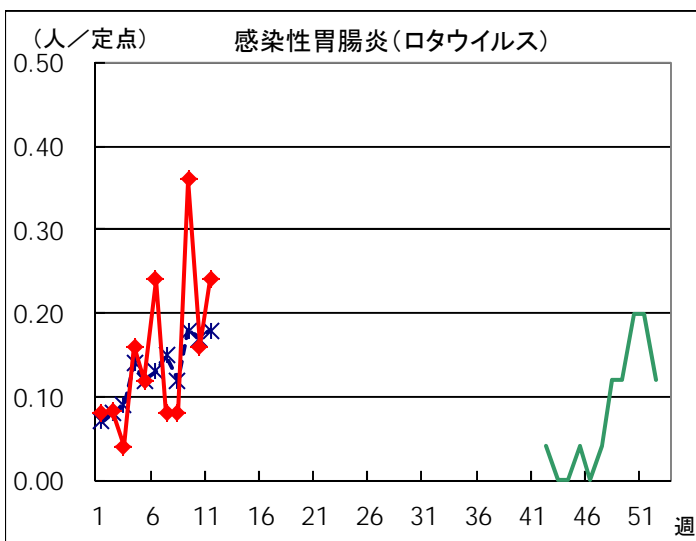
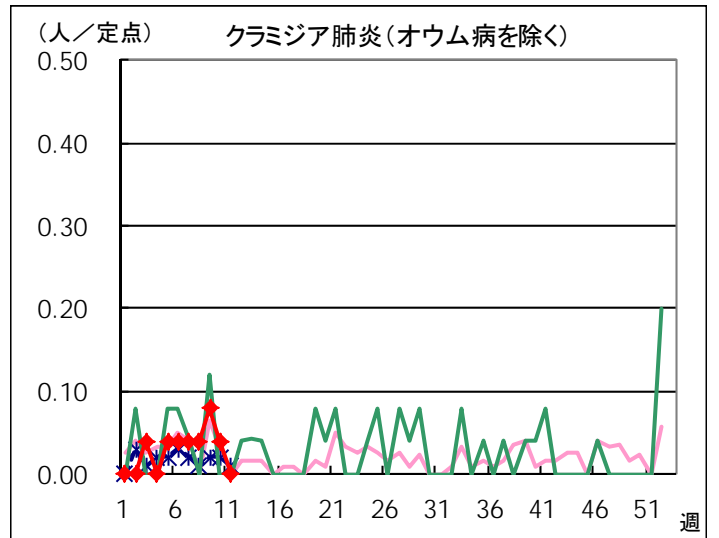
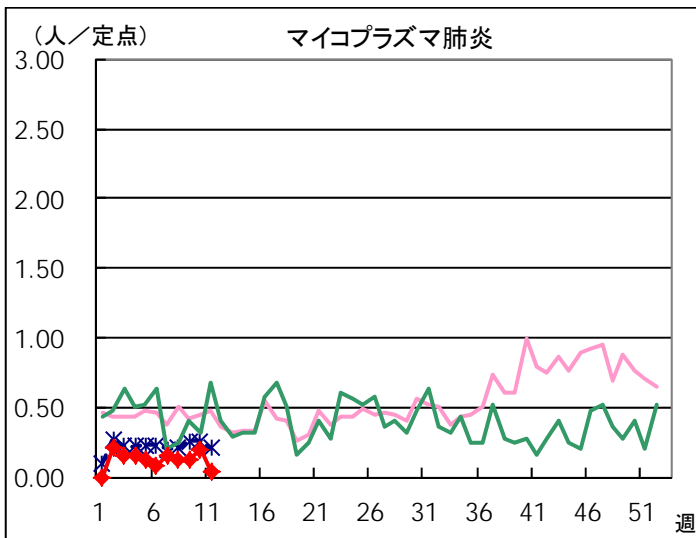
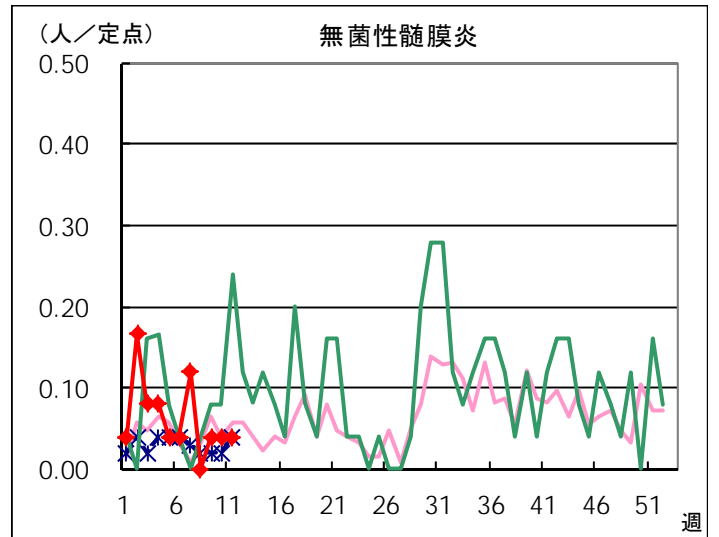
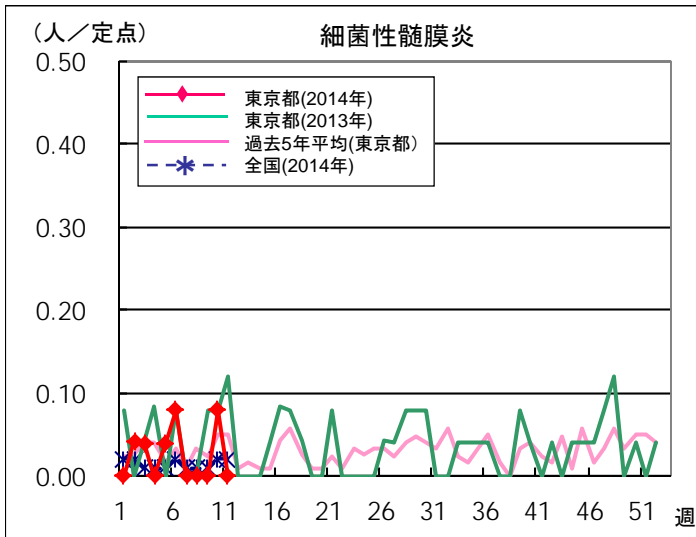
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



## インフルエンザ定点医療機関からの迅速診断結果及びコメント

管轄保健所	インフルエンザ 迅速診断結果			医療 *1 機関数	コメント
	A型 *2	B型	記載なし		
千代田	2	5		1	
みなと	4	45		4	
新宿区	3	29		3	・AH1pdm09型 1名
文京	3	71		3	
台東	3	27	12	3	
墨田区	20	93	3	8	・臨床診断 2名
江東区	36	225	1	11	・AB同時感染 1名
品川区	19	79	3	8	
目黒区	8	23	2	6	
大田区	20	147	8	10	・「A型0名、B型15名」の内、予防接種済10名、未接種5名でした。 まだインフルエンザの患者さんはいそうです。
世田谷	9	202	38	11	・A型はすべて大人で、散発例です。B型は小児で、集団発生例 がほとんどです。
渋谷区	7	49	4	5	
中野区	12	121		11	・臨床診断 2名
杉並	11	38		5	
池袋	5	26		1	
北区	19	119	64	7	・インフルエンザの流行も終わりと思っていたら、1日に14名のB型 の受診がありました。 ・近隣の保育園での流行があり、インフルエンザA型、B型も増加 しました。 ・インフルエンザB型が再び増加しています。
荒川区	25	61	1	5	
練馬区	18	84	2	6	
葛飾区	22	241	1	12	・臨床診断 13名
江戸川	32	155	5	8	
八王子市	60	626	77	15	・臨床診断 1名 ・臨床診断 3名 ・臨床診断 6名
西多摩	20	176	3	9	
南多摩	24	245	5	12	・AH1pdm09型 2名
多摩立川	8	116	15	6	
多摩府中	2	35		1	
多摩小平	18	173	18	11	・インフルエンザB型はまだ出ていますが数は減っています。
島しょ	25	22		1	
総計	435	3,233	262	183	

\*1 迅速診断結果の報告があった医療機関数

2014/3/19集計

\*2 AH1pdm09型を含む



## 定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
2/20	無菌性髄膜炎	1M	咽頭拭い液	ライノウイルス	遺伝子
2/26	胆汁鬱滞肝炎	4M	尿	サイトメガロウイルス 風しん	
2/27	感染性胃腸炎	10M	直腸拭い液	アデノウイルス サポウイルス	
3/4	熱性けいれん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
2/28	感染性胃腸炎	2	直腸拭い液	A群ロタウイルス	抗原
記載無し	感染性胃腸炎	2	糞便	A群ロタウイルス	
3/4	インフルエンザ	3	咽頭拭い液	ライノウイルス	遺伝子
3/4	流行性耳下腺炎	11	不明	ムンプスウイルス	
3/4	インフルエンザ	43	咽頭拭い液	ライノウイルス インフルエンザウイルス AH1pdm09型 ※	

※ 下記「遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数」の集計数に含まれる。

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
10週	10		1	20
2013-2014年 シーズン累計**	152		45	105

\* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

\*\* 2013-2014シーズンの開始は第36週(2013年9月2日～)

## 病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2014年							
		3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週
ウイルス	アデノウイルス	4			2	2	1	2	1
	ライノウイルス		3	2	4	1	3	4	2
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71	1							
	その他のエンテロウイルス	1			1				
	単純ヘルペスウイルス		1	4					
	水痘・帯状疱疹ウイルス						1	1	
	ヘルペスウイルス6/7	2	4	1	1		1		1
	EBウイルス	2			1				
	サイトメガロウイルス		1					1	1
	ムンプスウイルス			1					1
	麻疹ウイルス			1					
	風疹ウイルス			2	2				1
	パルボウイルスB19	1	1	2				1	
	RSウイルス	5	2	1			2	2	
	ノロウイルス		4	1	1		3		
	ロタウイルス						1	1	2
インフルエンザウイルスAH1									
インフルエンザウイルスAH3	3	5	7	7	1	3	1	1	
インフルエンザウイルスB	8	13	8	15	7	12	10	20	
インフルエンザウイルスAH1pdm09	15	26	26	33	9	10	7	10	
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス						1	1	1	
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2014年3週～2014年10週

臨床診断名 検出病原体		インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	へ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数		279	19	24	25	25	7		4	1	2	8	19	2	7			45	
ウ イ ル ス	アデノウイルス		3	1	1		2		1				1					3	
	ライノウイルス	4	1	3	1	1					1		2		1			5	
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群																		
	コクサッキーウイルスB群																		
	エコーウイルス																		
	エンテロウイルス71		1																
	その他のエンテロウイルス	1				1													
	単純ヘルペスウイルス		3																2
	水痘・帯状疱疹しんウイルス														2				
	ヘルペスウイルス6/7										1		4						5
	EBウイルス												1						2
	サイトメガロウイルス																		3
	ムンプスウイルス								1					1					
	麻しんウイルス													1					
	風しんウイルス													4					1
	パルボウイルスB19												4	1					
	RSウイルス		1	9															2
	ノロウイルス					9													
	ロタウイルス					4													
インフルエンザウイルスAH1																			
インフルエンザウイルスAH3	27														1				
インフルエンザウイルスB	85	1	4				1					1						1	
インフルエンザウイルスAH1pdm09	133		2															1	
デングウイルス(抗体を含む)																			
その他のウイルス					3														
細 菌	カンピロバクター																		
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌																		
	百日咳																		
	マイコプラズマ																		
	その他の細菌																		
その他の病原体																			

## 月報告 定点把握対象疾患 報告数 2014年2月

定点種別	対象疾患	性別	報告数	定点当たり	合計	定点当たり	報告医療機関数	定点医療機関数
性感染症	性器クラミジア感染症	男	93	1.69	155	2.82	55	55
		女	62	1.13				
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	69	1.25	108	1.96		
		女	39	0.71				
	尖圭コンジローマ	男	38	0.69	59	1.07		
		女	21	0.38				
	淋菌感染症	男	81	1.47	87	1.58		
		女	6	0.11				
	膣トリコモナス症 *1	男	1	0.02	10	0.18		
		女	9	0.16				
梅毒様疾患	男	5	0.09	8	0.15			
	女	3	0.05					
基幹	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	男	49	1.96	76	3.04	25	25
		女	27	1.08				
	ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	男	14	0.56	22	0.88		
		女	8	0.32				
	薬剤耐性 緑膿菌感染症	男	3	0.12	3	0.12		
		女						
	薬剤耐性 アシネトバクター感染症 *2	男						
女								

2014/3/17

\*1 性感染症定点から報告される『膣トリコモナス症』とは、原虫の一種である膣トリコモナス(Trichomonas vaginalis)による疾患を指し、女性の膣、男性の尿道、前立腺などの生殖器や泌尿器に寄生して引き起こされる感染症である。ヒトに寄生するトリコモナスには、他に口腔トリコモナスや腸トリコモナスがある。

\*2 2011年2月1日より新たに指定された。

## 月報告 定点把握対象疾患(性感染症・基幹) 報告数【年齢階級別】2014年2月

男										
年齢階級	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭コンジ ローマ	淋菌感染症	陰トリコ モナス症	梅毒様疾患	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌感染症	薬剤耐性 アシネトバク ター感染症
0歳							7			
1～4歳							4	3		
5～9歳							3	1		
10～14歳							1			
15～19歳	3	1		2			7			
20～24歳	9	5	7	17						
25～29歳	19	5	5	12		1		1		
30～34歳	19	4	8	10		1	1			
35～39歳	15	14	3	13		1	1			
40～44歳	12	13	7	10			1			
45～49歳	9	10	3	9	1		1			
50～54歳	3	9	1	1		1				
55～59歳	1	1	1	5		1			1	
60～64歳	1	3	2				2			
65～69歳	2	3	1	2			4	2		
70歳～		1					17	7	2	
合計	93	69	38	81	1	5	49	14	3	
先月数	110	72	61	73		9	46	26		
増減数	-17	-3	-23	8	1	-4	3	-12	3	

女										
年齢階級	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭コンジ ローマ	淋菌感染症	陰トリコ モナス症	梅毒様疾患	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌感染症	薬剤耐性 アシネトバク ター感染症
0歳							7			
1～4歳								4		
5～9歳							1	1		
10～14歳							1			
15～19歳	6	4								
20～24歳	22	5	5	1	1	1				
25～29歳	11	6	8	2						
30～34歳	10	5	3	1	3	1	1			
35～39歳	7	8	2	1		1				
40～44歳	3	6	1		1					
45～49歳	3	2	1	1	1		1			
50～54歳		1			1					
55～59歳			1							
60～64歳							4			
65～69歳		1					1			
70歳～		1			2		11	3		
合計	62	39	21	6	9	3	27	8		
先月数	58	27	30	12	3	3	33	5		
増減数	4	12	-9	-6	6		-6	3		

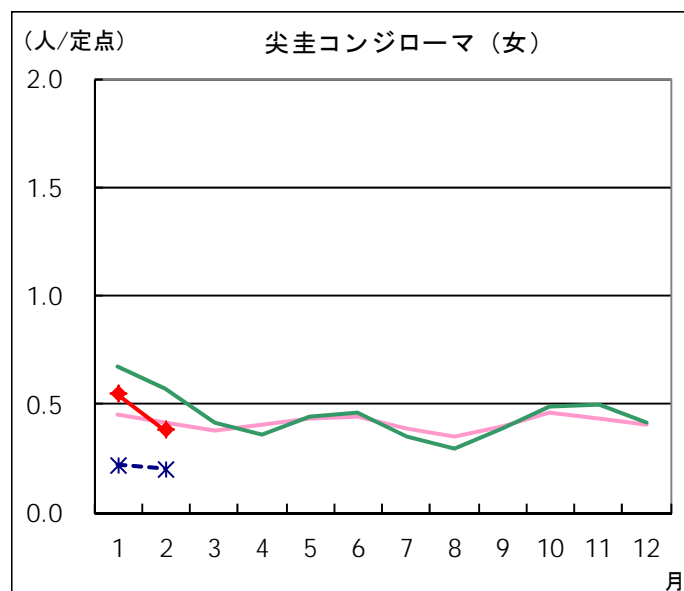
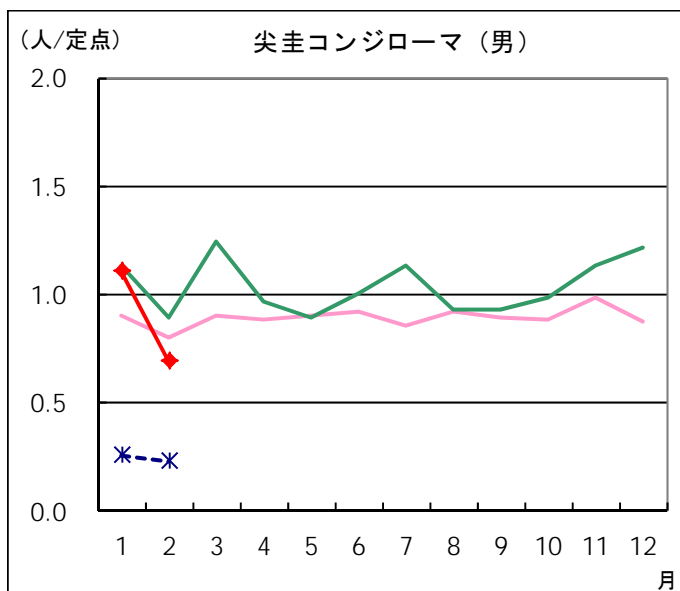
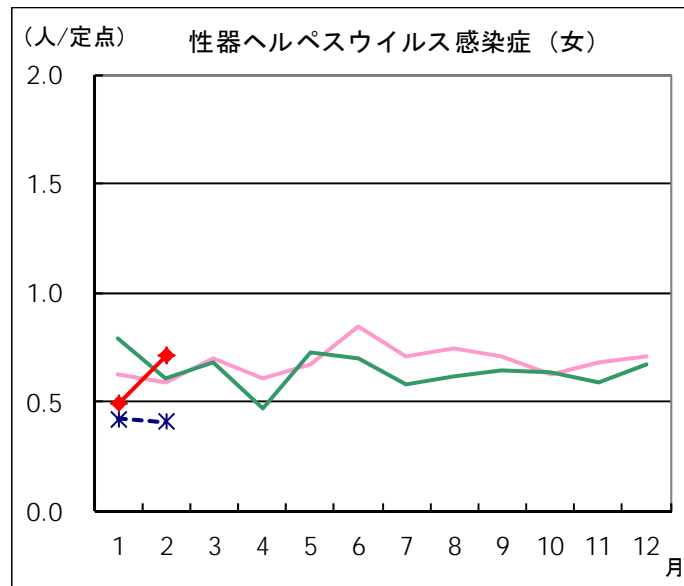
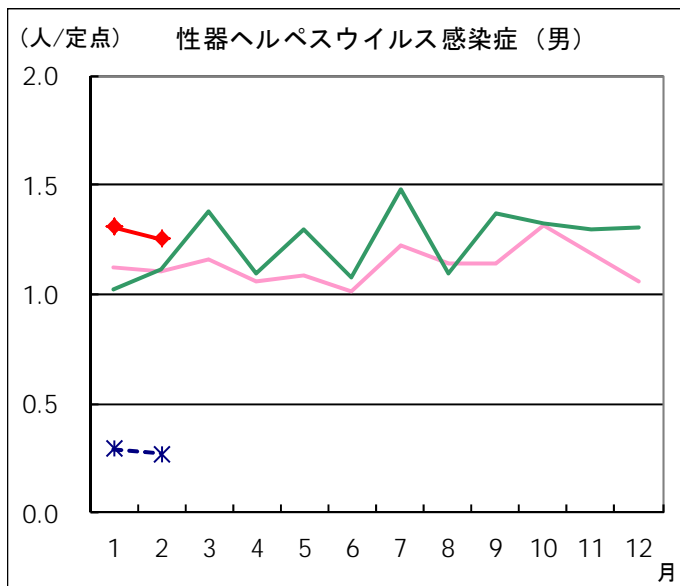
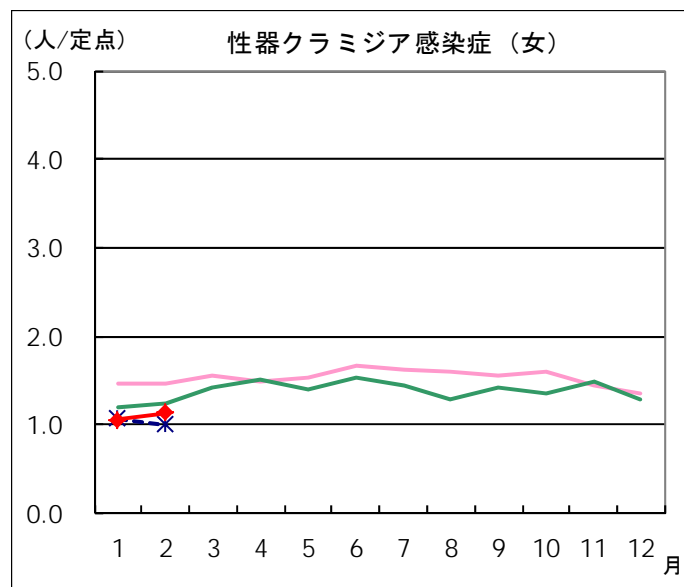
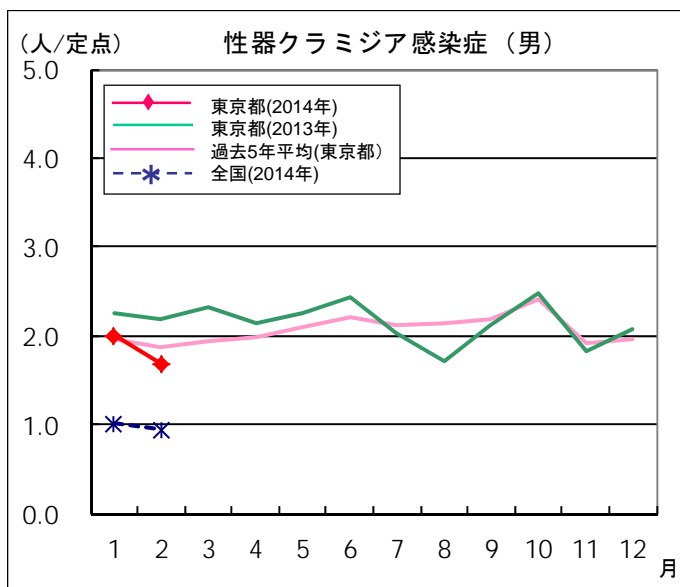
## 月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数【保健所別】 2014年2月

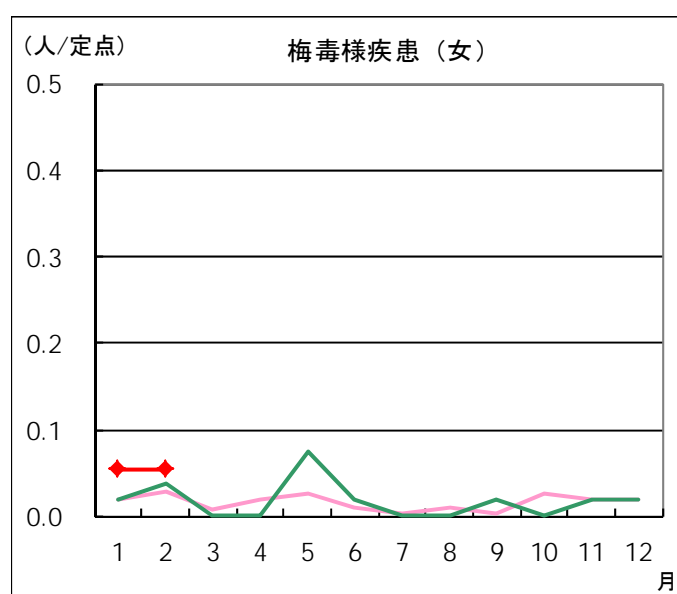
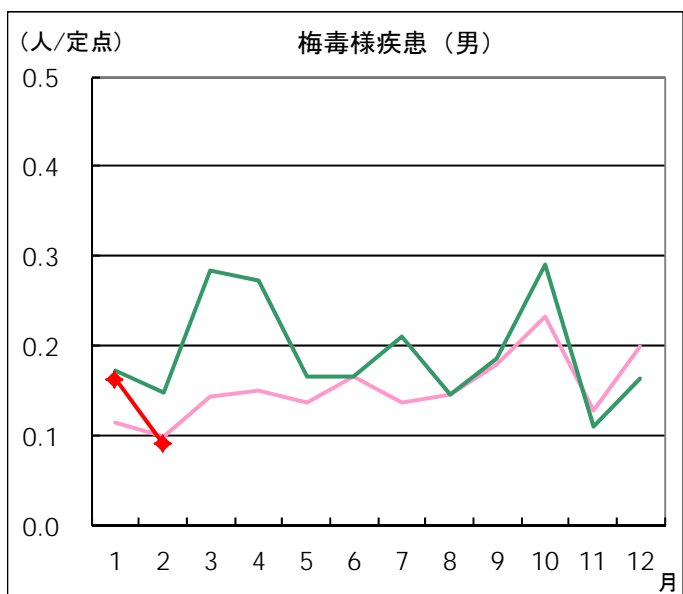
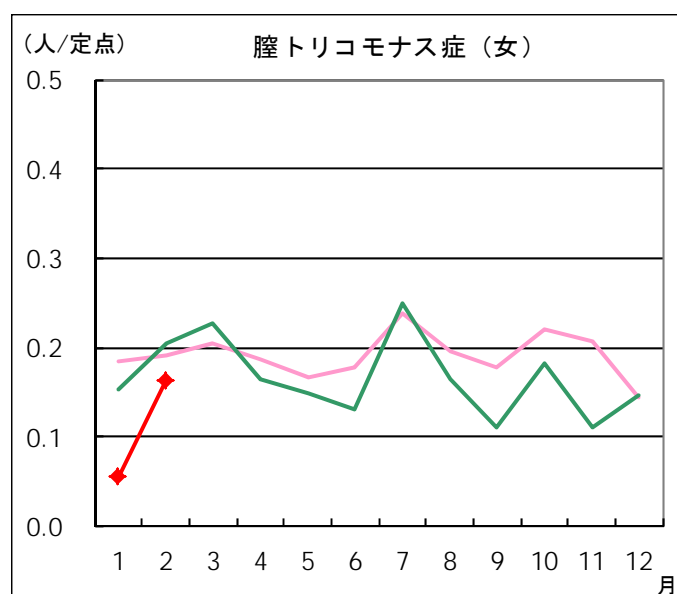
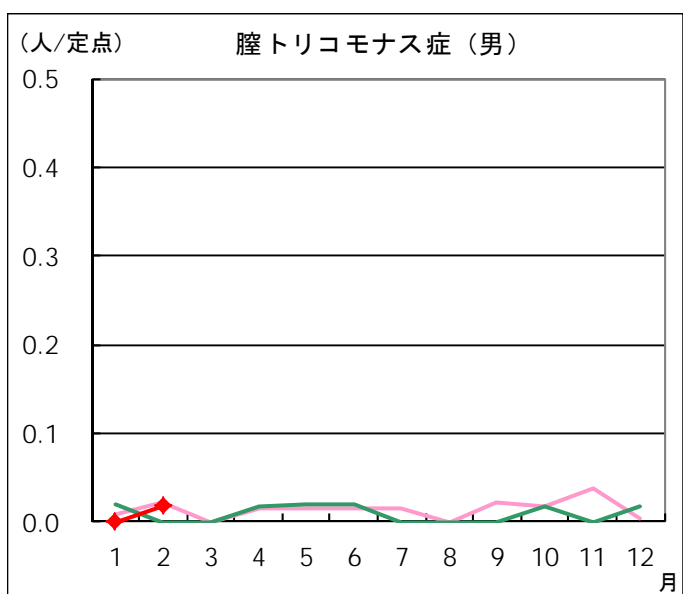
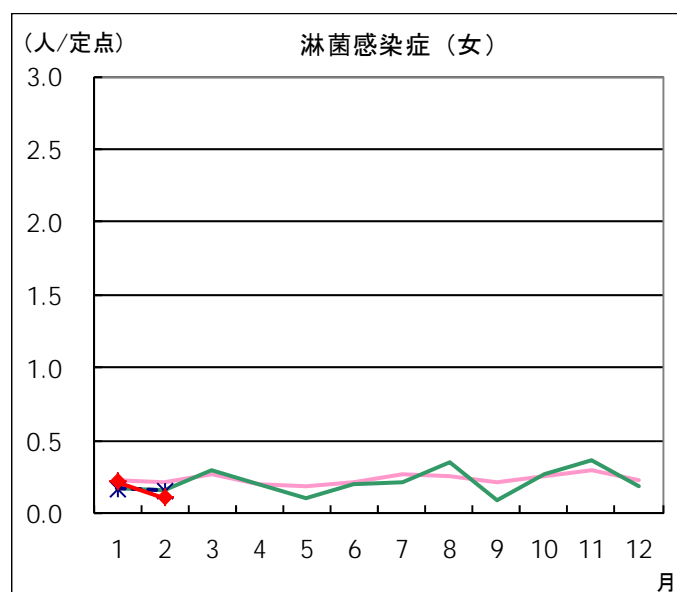
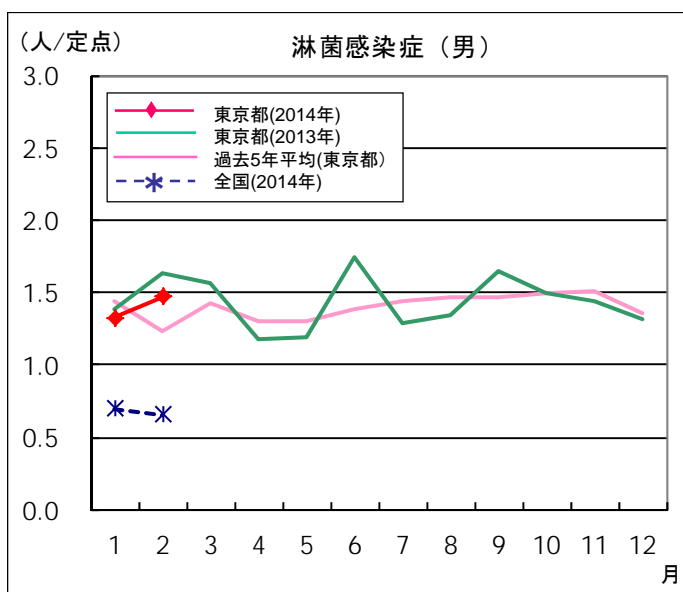
男								
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	臍トリコモナス症	梅毒様疾患	総 計
千代田	2	7	7	3	2			19
中央区	3	10	1	1	2			14
みなと	2	7	25	12	3			47
新宿区	7	23	12	16	36		4	91
文京	1	2			5			7
台東	2					1		1
墨田区	2	2	1		1			4
江東区	2	8	9		10		1	28
品川区	1	3	7	2	6			18
大田区	2	1			2			3
渋谷区	5	9	3		2			14
中野区	2	4						4
杉並	2	2			1			3
池袋	3	8	4	3	5			20
北区	1	2		1	1			4
荒川区	1							
板橋区	2	1			3			4
足立	2				2			2
江戸川	2	3						3
八王子市	4							
町田市	1							
多摩立川	2	1						1
多摩府中	3							
多摩小平	1							
合 計	55	93	69	38	81	1	5	287
定点当たり		1.69	1.25	0.69	1.47	0.02	0.09	5.22

女								
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	臍トリコモナス症	梅毒様疾患	総 計
千代田	2							
中央区	3	1	1					2
みなと	2	1	5	4	1		1	12
新宿区	7	4	9	9	3	1		26
文京	1							
台東	2		1					1
墨田区	2	3			1	1	1	6
江東区	2							
品川区	1							
大田区	2	4						4
渋谷区	5	9	11	1				21
中野区	2					2		2
杉並	2							
池袋	3	5	4	3				12
北区	1							
荒川区	1	3	3					6
板橋区	2	3	1					4
足立	2	2		1				3
江戸川	2	1	2			1		4
八王子市	4	6						6
町田市	1	1	2			2		5
多摩立川	2	19		2	1	1	1	24
多摩府中	3			1				1
多摩小平	1					1		1
合 計	55	62	39	21	6	9	3	140
定点当たり		1.13	0.71	0.38	0.11	0.16	0.05	2.55

# 月報告 定点把握対象疾患報告数【月別発生状況】 2014年2月現在

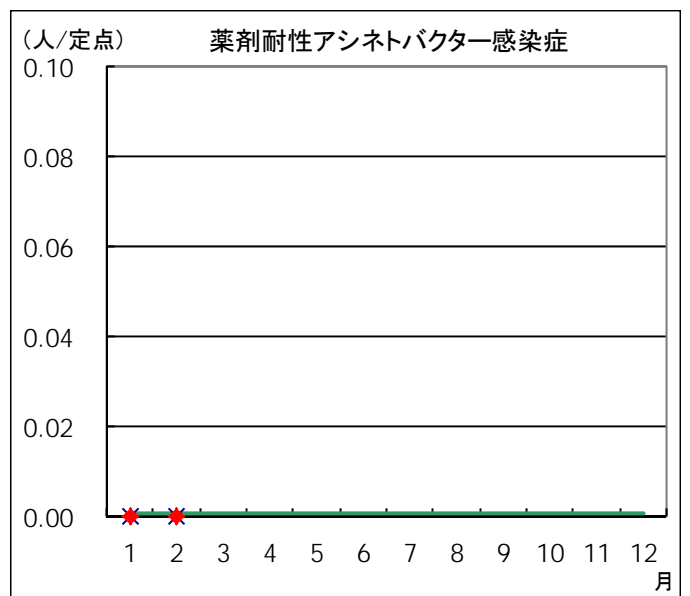
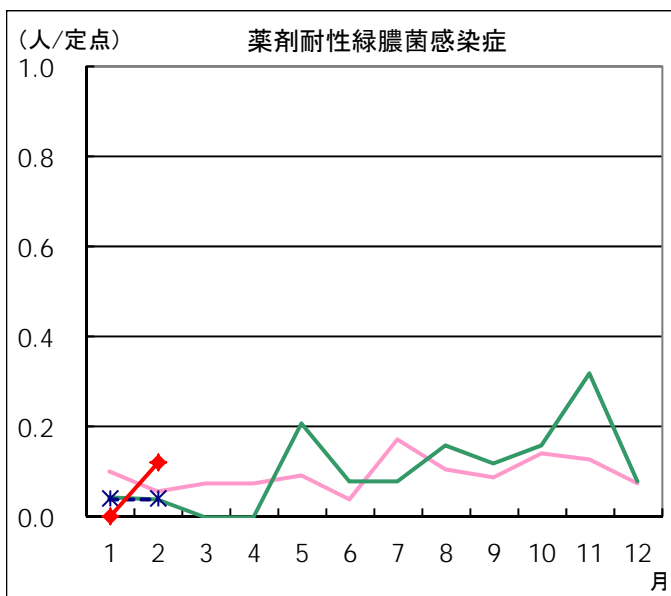
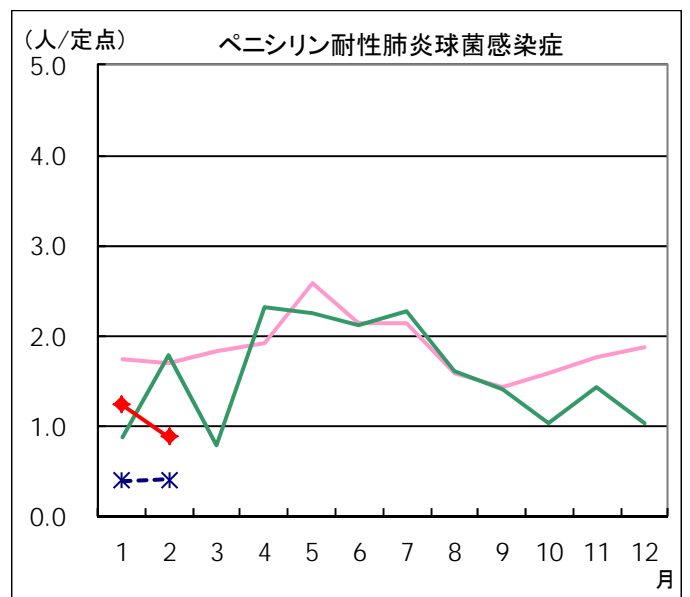
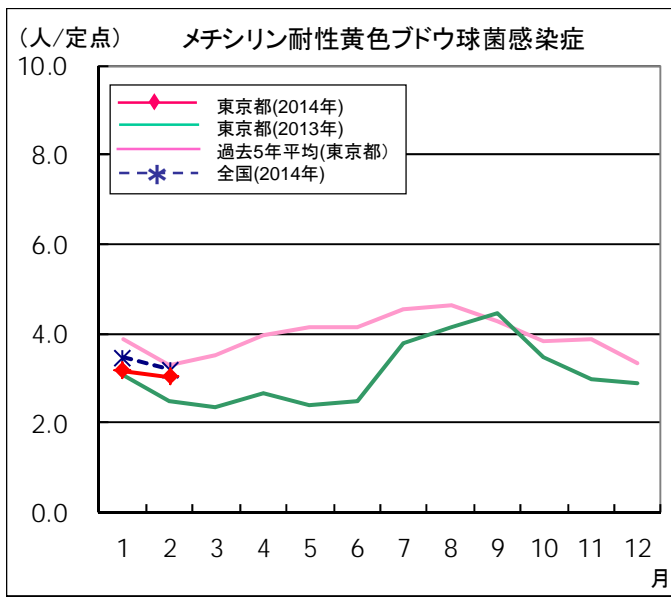
## ◆ 性感染症定点







◆ 基幹定点



## 月報告 病原体検査情報

### ◇病原体検出状況

受付月日	臨床診断名	年齢	性別	検査試料	検出病原体	検査法
2/19	尿道炎	16	男	尿	クラミジア・トラコモナス	遺伝子
2/21	尿道炎	18	男	尿	クラミジア・トラコモナス	
2/3	ヘルペス疑い	19	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	単純ヘルペスウイルス 2型	
2/26	尿道炎	20	男	尿	クラミジア・トラコモナス	
2/5	尿道炎	22	男	尿	クラミジア・トラコモナス	
2/26	淋菌性尿道炎	22	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌 クラミジア・トラコモナス	遺伝子 分離同定
2/12	陰茎ヘルペス	24	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	単純ヘルペスウイルス 1型	遺伝子
2/19	尿道炎	24	男	尿	クラミジア・トラコモナス	
2/12	尿道炎	25	男	尿	クラミジア・トラコモナス	
2/3	性器ヘルペス	26	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	単純ヘルペスウイルス 1型	
2/12	尿道炎	27	男	尿	淋菌	
2/5	尿道炎	28	男	尿	クラミジア・トラコモナス	
2/5	淋菌性尿道炎	32	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	
2/12	淋菌性尿道炎	34	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌 クラミジア・トラコモナス	遺伝子 分離同定
2/5	尿道炎	36	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌 クラミジア・トラコモナス	遺伝子
2/3	ヒトパピローマウイルス 感染症疑い	40	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス 16型	
2/19	淋菌性尿道炎	41	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	
2/19	尋常性疣贅 (肛囲、そけい部)	42	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス 6型	
2/5	ヘルペス疑い	42	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	単純ヘルペスウイルス 2型	遺伝子
2/19	淋菌性尿道炎	46	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	
2/7	性器ヘルペス	52	男	皮膚病巣(水疱内容物)	単純ヘルペスウイルス 2型	
2/5	淋菌性尿道炎	55	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	
2/12	淋菌性尿道炎	66	男	尿	淋菌	